

令和
5年度

がん検診 のお知らせ



がんは2人に1人が1度はかかる病気だといわれており、年齢が高くなるにつれて、かかる確率が高くなります。がん検診を定期的に受診し、早期発見・治療につなげましょう。

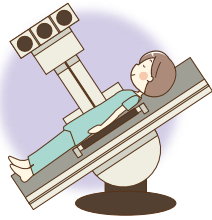
【詳細】健康推進課 ☎25・6315

胃がん 40歳以上 年に1回

検査内容

胃部エックス線検査
(バリウム)

自己負担額 500円
(旭川市国保300円)



肺がん 40歳以上 年に1回

検査内容

①胸部エックス線検査

②①と痰の検査 (必要に応じて)

自己負担額 ①200円

②500円 (旭川市国保400円)



大腸がん 40歳以上 年に1回

検査内容

便潜血検査

自己負担額 600円 (旭川市国保300円)

ピロリ菌検査

対象 ● 4 / 1 現在、20歳の方
● 旭川市国保加入者のうち、35・40・45・50・55・60・65・70歳の方
(今年度中に各年齢になる方)

※特定健診と同時の受診が条件です。

検査内容

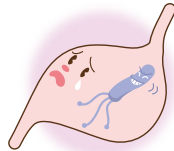
血液検査

自己負担額 500円

実施場所 各医療機関、

旭川がん検診センター

※ピロリ菌がいる場合、除菌することで、将来的な胃がん予防効果が期待できます。



子宮がん 20歳以上 2年に1回

対象 4 / 1 現在、20歳以上の偶数年齢の方

検査内容

①頸部細胞診

②①と、問診結果に応じて本人同意の場合に体部細胞診

③20~40歳代の希望者にH P V (ヒトパピローマウイルス) 検査

※③は、①または②と一緒に受診が条件です。H P V検査

を併用すると検診の精度が上がります。

自己負担額 ①700円 (旭川市国保300円)

②1,200円 (旭川市国保300円)

③①または②に+500円 (旭川市国保+300円)



乳がん 40歳以上 2年に1回

対象 4 / 1 現在、40歳以上の偶数年齢の方

検査内容

マンモグラフィ

自己負担額

●40歳代=900円 (旭川市国保300円)

●50歳以上=700円 (旭川市国保300円)



令和4年度の子宮がん・乳がん検診の対象者で、同年度中に受診できず、今年度の受診を希望する方は、健康推進課 (☎25・6315) にお問い合わせください

自己負担額が免除になる方 (ピロリ菌検査は対象外)

次のいずれかに該当する方

70歳以上の方

受診時の持ち物 健康保険証

生活保護世帯の方

受診時の持ち物 市発行の保護手帳

後期高齢者医療被保険者証を
持っている方

受診時の持ち物 同保険者証

市民税非課税世帯の方

受診時の持ち物 健康保険証と自己負担額免除券 ※

※自己負担額免除券の交付=身分証明書と世帯全員分の印鑑 (受付時、本人確認ができた場合は不要) を持参し、健康推進課 (第二庁舎3階)、各支所、東部まちづくりセンター (豊岡3の3) で申請を。

医療機関

医療機関と受けられる検診の一覧は、各支所・公民館などにあるチラシまたは市田をご覧ください

※旭川がん検診センター (末広東2の6) では、

全て (胃・肺・大腸・子宮・乳) のがん検診を受診できます。受診には予約が必要です。

(予約専用ダイヤル ☎0120・972・489) 実施医療機関



巡回検診

地域の会館等に検診車が行きます

受けられる検診 胃・肺・大腸がん検診

※大腸がん検診は、当日受け付けし、後日便を提出。

実施日 毎月本誌でお知らせ (今月は20ページ)

予約 不要

受診方法